



群馬県吉岡町議会

# よしおか

議会だより

No.102

2014.1.24



## 12月定例会

写真：新築された保育園（第2保育園）

特別委員会	駒寄スマートICの大型車通行可	2
一般質問	5人が町政を問う	6
視察レポート	町民に理解される議会を目指して	12

# 大型車対応へ 大きく前進

## 駒寄ICの大型車通行可

12月17日、駒寄IC周辺整備およびJR新駅設置促進対策特別委員会が開かれ、駒寄スマートIC大型車対応化改修の概要がまち

から示されました。駒寄スマートICは小型車限定で運用されていますが、1日6千台後の利用交通量で、全国2位の実績

を誇っています。概算事業費は12億円で、29年度の完成を目指しています。この大型車対応化改修により、利用者の利便性の向

上、産業の活性化、観光の振興、防災や災害時の対応の強化などの効果を見込んでいます。

## 大型車対応化改修の必要性

大型車対応化改修により、利用者の利便性の向上、商業など産業の活性化、観光の振興、防災や災害時の対応の強化などの効果が得られる。

◎周辺の大規模小売店舗・自動車関連店舗数

社会実験前7店

社会実験後20店

◎周辺の主要観光地（年間観光客数）

榛名山（約100万人）

伊香保温泉（約200万人）

赤城山（約170万人）

敷島公園（約140万人）

◎周辺の防災・災害時拠点施設

陸上自衛隊第12旅団

相馬原駐屯地（距離約4

キロメートル）、道の駅（よしお

か温泉（距離約3キロメートル）

ほか3箇所）

## 事業の流れ

# 駒寄スマートIC



## 榛東村道路線の 認定承諾について

まちは、榛東村から町内の一部路線を榛東村路線として認定することを求められ、議会は承諾しました。  
(関連記事4ページ)  
|| 全会一致で可決 ||

## 第4回 定例会

平成25年第4回定例会は、12月6日から17日までの12日間の会期で行いました。今定例会では、議案8件、発委1件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

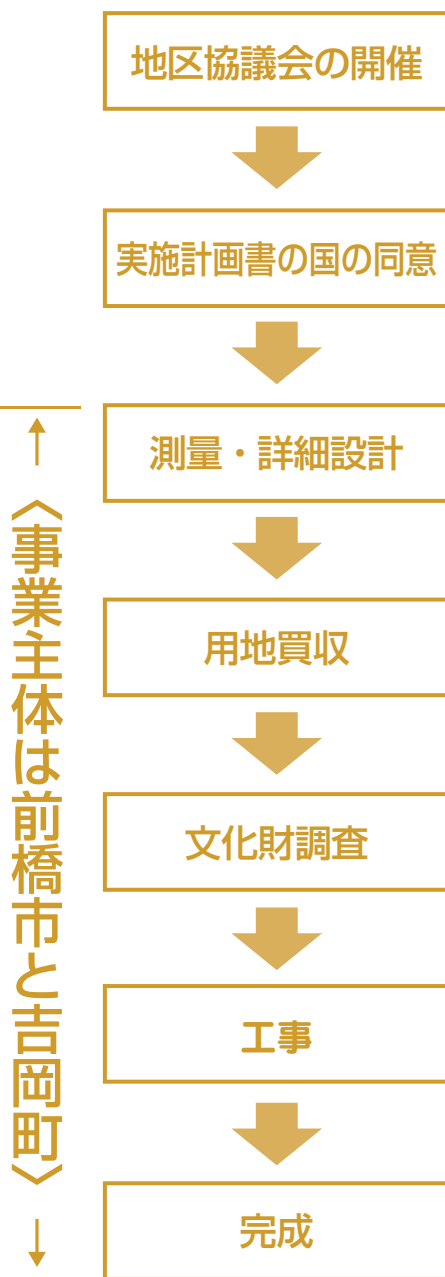
## 補正予算

12月

### 平成25年度各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	2,692万円	67億1,002万円
公共下水道事業	1,260万円	3億9,536万円
農業集落排水事業	▲283万円	1億4,597万円
介護保険事業	▲2,242万円	11億6,702万円
<b>水道事業会計</b>		
収益的収入	20万円	3億9,758万円
収益的支出	81万円	3億9,098万円



# 委員会 審議

# 私たちが慎重に チェック

## 総務常任委員会

### 主な審議内容

一般会計補正予算を含む議案2件について審査しました。

**問** 子ども・子育て支援制度（計画）とは。

**答** まちが、地域のニーズに基づいて計画を策定し、子どものための給付・事業を27年度に実施を目指す。

**問** 今年6月に子ども・子育て会議条例の制定がされたが発足は。

**答** 来年夏までに改革案を取りまとめ27年度より事業を始める。

**問** 湯水対策施設維持管理費で電気料が増額になっているが。

**答** 電気料の値上がりによるもの。

**問** ジェイアラート用パソコンの購入費が高いのでは。

**答** システム設定および改修費も含まれる。橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託費の

減額は。

**答** 県からの交付金で対応するため。

### ミニ解説

#### ジェイアラート

弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人工衛星を用いて国から送信し、住民に瞬時に伝達するシステム。

## 産業建設常任委員会

### 主な審議内容

榛東村道路線の認定の承諾を含む議案4件、陳情1件について審査しました。

**問** まちのどこの路線を榛東村道として認定するのか。

**答** 高崎・渋川バイパスと宮田大敷線との交差点付近の危険回避のために、午王頭川に新橋「陽なた坂橋」を建設し道路を付け替えた。新橋から吉岡町区域内道路の一部を榛東村道として認定し、榛東村が管理をすることとなる。

**問** 農業集落排水特別会計の消臭液が280万円ほど減額されているが。

**答** 原発事故後の放射線残量の関係で、炭化

処理を中止しているため、現在消臭剤を、使用していない。

**問** 東京電力への損害賠償請求は。

**答** 23年3月から25年3月末までの賠償額に對して三回請求を行い、それぞれ32万円・25万円・43万円支払われた。上水道関係でもほぼ同様だ。

## 文教厚生常任委員会

### 主な審議内容

学童クラブの指定管理者の指定を含む議案2件、陳情1件について、審査しました。

**問** 【質疑】 社会福祉協議会（社協）が学童クラブの指定管理者になったメリッ

**答** トは。保護者と社協の連携が円滑に運営されてきた実績があり、まちとしても他の業務が充実できる。

**問** 学童クラブの指定により社協への負担が重くならないか。

**答** 職員の配置を機能的に配置したので問題はない。

**問** 学童クラブの指導員資格の有無は。県の指針により資格を有した者を採用している。



陽なた坂橋付近

## 請願・陳情

1 2月定例会には、陳情2件が提出されました。審査の結果を委員長が報告、本会議では次のように決まりました。

陳情	申請者	結果
芝桜の再生、復活のお願い	溝祭自治会長 岩井 勝男 溝祭筆頭副会長 近藤 清	趣旨採択 全会一致
「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める陳情	全群馬教職員組合 代表 石田 清人	採択 賛成多数 委員会発議 意見書提出

## 平成25年 第4回定例会 議案等賛否一覧表

議案名	議員名	結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
		賛成	反対	議決結果	飯島 衛	金谷 重男	岩崎 信幸	平形 薫	山畑 祐男	栗田 俊彦	宇都宮 敬三	馬場 周二	石倉 實	小池 春雄	岸 祐次	小林 一喜	神宮 隆	齋木 輝彦	南雲 吉雄	近藤 保	
議案	第59号	収入印紙等購買基金条例の制定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第60号	学童クラブ指定管理者の指定	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第61号	一般会計補正予算（第3号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第62号	公共下水道事業会計補正予算（第2号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第63号	農業集落排水事業会計補正予算（第2号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第64号	介護保険事業会計補正予算（第2号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第65号	水道事業会計補正予算（第2号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第66号	榛東村道路線の認定の承諾	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情	第4号	芝桜の再生、復活のお願い	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第5号	「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める陳情	11	4	可	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
発委	第11号	「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める意見書	11	4	可	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—

※可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥

※議長は採決に加わらないため「—」で表示





山畑祐男 議員

# 給食費の軽減はできないか

## 答 補助額を引き上げて対応したい

**問** 消費税率引き上げで給食費も値上げせざるを得なくなると思うが。

**答** 町長 児童生徒1人当たり年間3850

円の補助をしているが1人当たりの補助額を引き上げて対応したい。

**問** 子どもの通学路の安全対策は。

**答** 産業建設課長 安全確保は重要な課題で

ある、担当部局と打ち合わせながら、取り組んでいきたい。

**問** 明治小・駒寄小の体育館の改修または建替の考えはあるか。

**答** 教育委員会事務局 教育委員会事務局

駒寄小の体育館は手狭な状況なので、児童数の状況により拡張に向け検討したい。

**問** 給食センターの増築の予定はあるか。

**答** 教育委員会事務局 給食センター運営

委員会の答申により増改築などを含め給食センターの長寿命化を図りたい。

## 上野田公園で少年野球もできないか

## 住民憩いの場であり一時避難広場として利用している

**問** 消防団員の年俸はこの水準でよいのか。

**答** 町民生活課長 団員の報酬は県下で19番

目である。現在報酬審議会の答申を待っている。

**問** 消火栓の設置の数は問題ないか。

**答** 町民生活課長 消防水利基準に基づき1

20分に消火栓1個の設置を行っている。

**問** 明治地区のため池が決壊したら大きな被害が出るのでは。

**答** 町長 ため池は水田の枯渇水源の補給で

**問** ある。ため池の点検は順次行う。

**答** 大型店出店予定に対して周辺の道路整備

**問** 計画はあるか。

**答** 産業建設課長 駒寄スマートIC西側の

**問** 出ているが安全性を確保しながら検討したい。

**答** 新駅設置はできないか。あるいは八木

**問** 原駅と群馬総社駅の利用は。

**答** 町長 新駅設置は検討しているが両駅の利用も視野に調査研究している。



上野田ふれあい公園



給食センター調理風景



飯島 衛 議員

# ふるさと納税を通報システム設置に利用しては

## 答 納税者の要望があれば充当したい

**問** ひとり暮らしのお年寄りは何人か。緊急通報システムの設置を、ふるさと納税で充当しては。

**答** 健康福祉課長 6月現在ひとり暮らし65歳以上の高齢者は364人おり、現在、緊急通報システムを利用している方は17人いる。

町長 納税者が要望するなら充当したい。

**問** まちでは、こども安心カードの作成およびエピペンの講習は、アレルギーの子も何人か。

**答** 教育委員会事務局長 まちでは、同様のカードを備えている。

明治小、駒寄小、吉岡中の児童生徒2009人中102人が食物アレルギーを有している。また、アナフィラキシーの恐れのある児童がいる駒寄小ではエピペンの講習を実施している。

**問** 胃がんの原因菌と疑われる「ピロリ菌」の除菌が慢性胃炎でも保険適用になったが、まちとして周知はしないのか。また、胃がんリスク検診のABC検診を実施する計画は。

**答** 町長 保険適用の有無については、広報での掲載は考えていない。健康福祉課長 検診は今後の動向をみて検討したい。

町民グラウンド北側入口（漆原）



町民グラウンド北側入口（漆原）

## 町民グラウンドのトイレの水洗化を

### 水洗トイレの設置を検討したい

**問** 町民グラウンドのトイレの水洗化と、車椅子でも入れられるようなスロープの設置が望まれるが。

**答** 町長 下水道が来年度供用開始する予定になってるので水洗化を検討したい。また、車椅子

でも利用できるように改善していきたい。

**問** グラウンドの西のあたりの側溝など、補修が必要と思うが、まち全体でどのくらい補修の依頼があるのか。

**答** 町長 児童数の増加状況を勘案しながら、近隣の皆さんの意向を伺

**答** 産業建設課長 自治会などから多くの改善要望が出ているが、数は把握していない。進捗状況は緊急度の高いものから順次実施しているが、追いつかないのが現状である。

**問** 近隣の協力が得られるならば駒寄小のグラウンドを拡張すべきと思うが。

**答** 町長 児童数の増加状況を勘案しながら、近隣の皆さんの意向を伺



町民グラウンド西の側溝

検討したい。

### ミニ解説

#### アナフィラキシー

特定の起因物質により生じた全身性のアレルギー反応のこと。

#### エピペン

アナフィラキシーがあらわれたときに使用し、医師の治療を受けるまでの間、症状の進行を一時的に緩和し、ショックを防ぐための補助治療剤（アドレナリン自己注射薬）のこと。





金谷重男 議員

# 高齢者の「幸せ車」の要望は

## 答 まちは乗合タクシーの実証実験を行っている

**問** まちの26年度予算編成に対しての重点政策は。

**答** 町長 南下城山防災公園建設・八幡山運動公園拡張整備・インター大型化改修整備を重点に進める。

**問** 通学バス利用者で1世帯2人以上いる場合は料金を減額し、3人以上は無料でもよいのでは。

**答** 町長 受益者負担が原則だが、20年度から半額に軽減している。教育長 サービスを拡大するが。

**問** 「幸せ車」という表現で高齢者の公共交通への要望が寄せられている。地域乗合バス負担金として650万円支出しているが。

**答** 町長 今年度は乗合タクシーの実証実験を溝祭・上野原地区で行っている。結果を検証したい。昨年末、商業施設の出店の打診があったと聞かまちは事前調査をされたのか。

**問** インター近くの大型商業施設の進出がインター大型化改修計画に影響を与えるのか。

**答** 町長 インター大型化改修計画と商業施設の進出は関係ない。

**問** 町議選挙の際の自治会集会所が投票所となった場合、不公平感はないか。投票所使用を自治会が断れるのか。

**答** 選挙管理委員長 投票所使用に関しては自治会に協力をお願いしている。自治会の判断を優先する。

**問** 前橋ナンバーに関する説明はなかったが、町長 議会承認は必要ない。国、県からも求められていない。多様な政策が求められる中で7億円超の

**答** 町長 来年度の重要政策の一つだ。ヘリポートの使用は緊急時のみである。



渋川市のコミュニティバス

## 前橋ナンバー導入の議会承認は

法的には問題ない  
国や県からも問われていない



ドクターヘリ



岸 祐次 議員

# 歴史民俗資料館の建設は

## 答文化財事務所の移転に合わせ検討したい

歴史民俗資料館の建設は。

### 問

町長 八幡山グラウンド拡張時に、事務所を現在地の道を挟んで南に移転する予定。事務所も保管庫も現状以上にしたい。展示施設は、慎重に検討し

たい。

### 問

よしおか再発見ウオークの成果と課題は。

### 答

町長 第5次総合計画のよしおか再発見プロジェクトを受けて2回目の開催。参加者からは、地域の資源を知ることがで

きたと、大変好評であった。

産業建設課長 参加者35人。募集では、当日受付に「知らなかった」の声が多く寄せられ、今後さらに工夫したい。規模の拡大では、健康ウオークとの連携も課題とした。

またの登録は、馬場重久の墓、蚕神社の石碑、稚産霊神の石碑の3カ所。今後さらに掘り起こし、PRを考えたい。

町長 名誉町民や歴史的人物の活用は。

### 問

町長 名誉町民は、南雲卯伯、岩崎半之助、南雲今朝雄、服部長一、湯浅忠平さんの5人。それぞれ医療や図書の贈呈、作曲などにご功績のあった方であり、町民に広く知って

### 答

教育委員会事務局長 ぐんま絹遺産は、ぐんまの宝物として登録。

### 問

よしおか絹遺産の再発見は。馬場三太夫重久が作成した「蚕養育手鑑」は、日本最古の養蚕農家の指導書。

### 答

教育委員会事務局長 ぐんま絹遺産は、ぐんまの宝物として登録。

## 高齢者の社会参画は

## 生きがいのある社会を目指す

### 問

高齢者の社会参画は。

### 答

町長 社会貢献や社会参加の促進、就労

機会の創設、生涯学習活動の充実に努めている。

### 問

シルバー人材センターの活用は。

### 問

健康福祉課長 まちの可能な業務は提案額に努めたい。補助金は、適正な額に努めたい。

### 答

町長 ボランティア活動の取り組みは。

### 問

町長 ボランティア活動の成功する秘訣は、熟年世代の持つ確かな力と再度の社会参加に対する意欲なくしてあり得ない。まちとしても、支援に努力

したい。



文化財事務所（南下）



シルバー人材センターの作業風景（南下）



小池春雄 議員

# 就学援助金の周知改善を

## 答認定基準の周知をはかる方向で取り組みたい

**問** 町長は選挙公約の中で子育て支援を掲げているが、

文科省の調査では、就学援助金を受けている小中学

生は不況下で増加傾向が続

き、全体の15・6%に当たる約156万7千人である。まちの児童、生徒が安心してスポーツ、勉学に励める

**答** ように尽くさねばと思うが、

教育長 今後も就学困難と認める児童生徒に必要な援助をしていきたい。まちでは24年度実績で1・1%だった。

など、認定基準の参考例の周知をはかるべきだが。

**問** 教育長 実施の方向で取り組みたい。通学バス無料化と低学年の地域拡大、実施を。

**問** 1・1%はどう見て

も少ない。保護者に対する説明が不十分だと思う。保護者が自分の家庭は対象になるのかわからないので、世帯人数、所得金額

**答** 町長 負担の公平性が保たれるよう十分に検討する事が大事ではないかと思う。

### 国保会計への一般会計からの繰入と税の引き下げは

### 不公平感を招く恐れから難しい

**問** 国保税は高く、県下

トップクラスになっており住民を苦しめている。一般会計からの繰り入れ

**答** 町長 不公平感を招く懸念もあり、繰り入れも難しい。税改正を行

と、税の引き下げを求める。

**問** わず、このままやっていき

たい。資格証、短期保険証の発行をやめ、通常

**答** の保険証の発行をすべきだ。

町長 滞納者の心情も考え、今年度より6カ月に延長した。



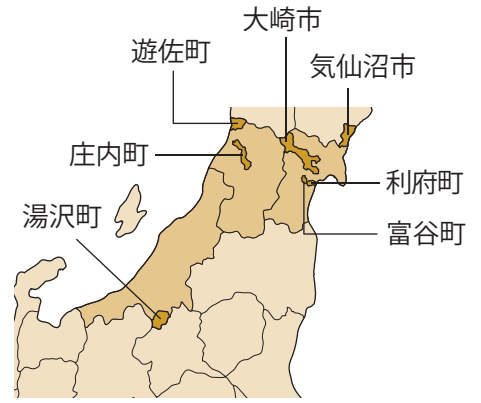
スクールバス

国民健康保険被保険者氏名		生年月日	保険者ID
被保険者氏名		資格取得年月日	
国民健康保険被保険者証			
有効期限	平成 年 月 日	記号番号	
氏名		性別	男・女
生年月日	昭和 年 月 日	世帯番号	
資格取得年月日	平成 年 月 日	住所	
世帯主名		住所	
住所	群馬県北群馬郡吉岡町大字	住所	
交付年月日	平成 年 月 日	交付年月日	
保険者番号	100688	保険者番号	
保険者名	吉岡町	保険者名	
群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田560番地		群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田560番地	
電話 (0279) 54 - 3111		電話 (0279) 54 - 3111	
備考 (資格種別) 1 一般被保険者 2 退職被保険者 3 2の被扶養者			

国民健康保険被保険者資格証明書	
有効期限	平成 年 月 日
記号番号	資-
氏名	男・女
世帯番号	
生年月日	昭・平 年 月 日
住所	
住所	
保険者番号	
負担金割合	10割
交付年月日	平成 年 月 日

# 委員会視察レポート



議会活性化特別委員会

新潟県

## 町民に理解される

## 議会を目指して

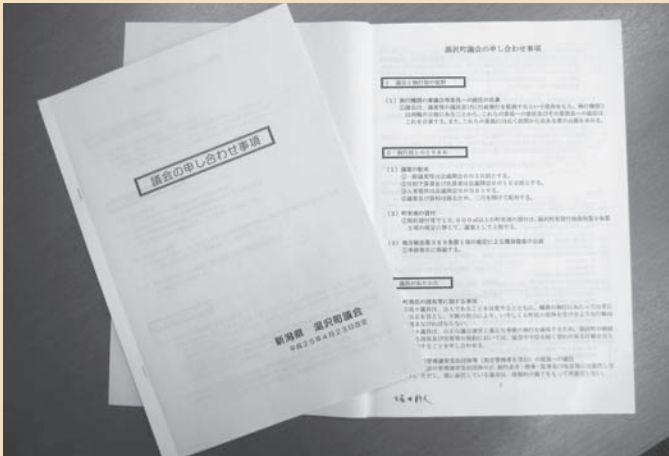
11月8日、「議会の申し合わせ事項」が施行されている新潟県湯沢町を視察しました。

議会と執行部との役割、議員のあり方、執行部との取り組み、順守事項の確認、議会や委員会運営、町民の情報提供、災害時の行動マニュアルまで明文化されています。

議論の中で、この自治体でも議会の活動や姿が見えないとの声もあります。しかし、いかに町民の声を集約し、まちと議会につなげて反映させていくのかが重要なことであると思えました。

これからは、町議会もより一層町民に理解されることを目指したいと思います。

(委員長 齋木輝彦)



駒寄IC周辺整備及びJR新駅設置促進対策特別委員会

宮城県

## 駒寄スマートICの

## 大型化をめざして

11月14日、15日、宮城県大崎市三本木スマートICと気仙沼市を視察しました。

三本木スマートICは、建設費6億3千万円で、地元負担は1億9千万円をかけ、平成21年9月18日に開通し、2年後に大型車12台までの車両が利用されるまでになりました。

すでに、国道4号線沿いに大手企業が進出しており、開通により、さらに規模の拡張を図っているとのこと。また、国道4号線の、渋滞の緩和にも寄与しています。

気仙沼市では、東日本大震災での災害状況と今後の対策について説明を受け

ました。死者は1041人、行方不明者は237人とのこと。早期の復興を望むものです。

この研修を生かして、駒寄スマートICも早くに工事申請をしたいものです。

(委員長 南雲吉雄)



## 再生可能エネルギー策定に向けて 健全な財政運営の取り組みを目指して

11月25日、26日の2日間、山形県遊佐町と宮城県富谷町にて視察研修を行いました。

遊佐町では平成12年より「遊佐町地域新エネルギービジョン」を策定し太陽光発電設置を皮切りに多種多様な再生可能エネルギーを導入してきたとのことでした。地上より風車の羽の先端まで約100メートルに及ぶ7基（1基7億円）の風力発電を視察した時には環境問題を考える良い機会でした。

富谷町では「開発指導要綱」により町づくりを推進してきました。新庁舎建設でも建設予定費30億円を積み立て目標額達成後に建設したとの説明



遊佐町視察研修資料より

でした。借入れは極力避け、歳入確保に職員の努力がうかがわれました。

この財政運営には学ぶものが、多くありました。

（委員長 山畑祐男）

## 編集技術の向上を目指して

11月19日、20日の2日間にわたり、議会広報紙編集技術向上のための視察研修を実施しました。

庄内町の議会だよりは、平成24年度町村議会広報全国コンクールで最優秀賞を受賞した高い編集水準です。編集方針は、井上ひさしさんの言葉を引用し、「難しいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことを愉快地に、愉快なことを真面目に書く」を信条としていました。

利府町の議会だよりは、同じく平成24年度町村議会広報コンクールで優秀賞を受賞した広報紙です。

編集方針は、審議の結果だけでなく、審議経過と内容をわかりやすく、



正確に住民に伝えるということでした。

両町議会とも、いかにわかりやすく、正確に、住民目線に立つて、住民に親しまれる議会だよりを目指していることを感じました。

（委員長 石倉 實）

# 群馬県町村議会広報

## 研修会に参加して

11月27日に県市町村会館において開催された県広報研修会に参加しました。吉野 政明氏（埼玉県県コミユニケーショントラスト理事長）が講師として招かれ研修会は進められました。

午前中は議会広報の編集の目安について学びました。

要点としては、審議や議会活動が適切に企画され、透明度の高い記事であるか。ページ・ネーションが読者に読みやすくなっているか。議会の焦点なり、地域政策の課題が住民の立場から伝えられているか。政策の監視や政策提言機能を果たしているか。の4項目が特に参考になりました。



は、吉岡町を含め3町村の広報紙を講評していただきました。わがまちは、議会広報の常任委員会の設置や議会広報モニター制度、住民参加型のコーナーの充実などについても高く評価されました。今後も町民に読みやすい広報紙づくりを目指します。

（委員長 石倉 實）

# 議員研修報告

10月23日、24日の2日間、渋川市伊香保町および吉岡町文化センターにおいて、北群馬郡町村議会議員研修会および群馬県町村議会議長会主催の研修会が開催されました。北群馬郡研修会では、議会基本条例や道州制について、2人の講師から、わかりやすくかつ熱心な講義を受けました。

また、県議長会研修会では、東日本大震災の被災地である岩手県大槌町の平野総務部長の講演を聞きました。被災自治体の職員としての声、さまざまな葛藤、大きなスクリーンに映し出された生々しい映像の数々に、改めて災害の悲惨さと恐怖

を感じました。異なる分野の研修内容でありましたが、大変有意義な2日間となりました。今後の議会活動に生かしていきたいと思えます。

（議長 近藤 保）



金井利之氏 東京大学大学院教授

	演 題	講 師
北群馬郡議員研修会	『議会基本条例について』	群馬県町村議会議長会 業務課長 伊藤良和 氏
	『道州制について』	全国町村議会議長会 企画調整部長 櫻田潤一郎 氏
群馬県町村議会議員研修会	『町村議会に期待する』	東京大学大学院 法学政治学研究科 教授 金井利之 氏
	『あの東日本大震災から2年6か月 その経験と教訓を語り継ぐ』	岩手県大槌町 総務部長 平野公三 氏

# 第3回臨時会

10月31日に第3回臨時会を行いました。  
 まちより上程された議案2件について、原案どおり可決しました。

## 平成25年 第3回臨時会 議案等賛否一覧表

議案名		結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		賛成	反対	議決結果	飯島 衛	金谷 重男	岩崎 信幸	平形 薫	山畑 祐男	栗田 俊彦	宇都宮敬三	馬場 周二	石倉 實	小池 春雄	岸 祐次	小林 一喜	神宮 隆	齋木 輝彦	南雲 吉雄	近藤 保
議案	第57号	平成24年度本宿団地屋上防水・外壁改修工事請負契約の締結について	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第58号	平成25年度駒寄小学校校舎増築工事請負契約の締結について	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥 ※議長は採決に加わらないため「—」で表示

### 議会だよりモニター会議を開催

11月12日、役場庁舎3階の全員協議会室において、議会だよりモニター会議を行いました。

また、アンケート結果をふまえての広報委員とモニターの意見交換や、議場の見学などを通じて、より身近に、議会を感じ

振り返りながら、率直なご意見、ご感想を伺いました。

今後も、アンケート調査へのご協力、議会の傍聴などの活動をお願いし終了となりました。



# 議会だより101号 モニターからの“回答結果”

議会広報常任委員会は、「読みやすく、わかりやすい、親しまれる」議会広報の発行を目指しております。

そして、議会だよりの紙面づくりに幅広く市民の意見を取り入れるため、議会だよりモニター制度を設置し、16の方に委嘱させていただいています。

今回は、議会だより101号（25年10月18日発行）に寄せられた回答を掲載します。貴重なご意見を十分に参考にして、今後の編集に役立ていきます。

☀️：評価・好印象

☂️☘️：改善・提案

## 表紙～7p（24年度決算認定など）

読みやすい、わかりやすい 11人 ██████████  
 読みづらい、わかりづらい 1人 ██████  
 特に気にならない、どちらでもない 0人

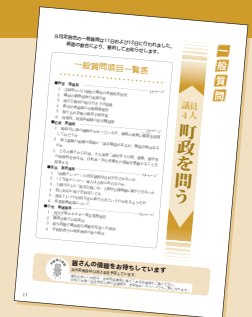
- ☀️ 一新された表紙も写真もいいと思います。
- ☀️ 表紙の子ども達が集中している表情が素晴らしい。
- ☂️ 一般会計決算の内訳はわかりづらい。まちの広報がみやすかったです。



## 8p（委員会審議）～15p（一般質問）

読みやすい、わかりやすい 11人 ██████████  
 読みづらい、わかりづらい 0人  
 特に気にならない、どちらでもない 1人 ██████

- ☀️ 現場ごとの写真を使用しており、良いと思います。
- ☂️ 一般質問のところを、もう少しわしくのせてほしい。委員会審議ももう少ししていねいにのせてほしい。



## 16p（視察レポート）～裏表紙

読みやすい、わかりやすい 11人 ██████████  
 読みづらい、わかりづらい 0人  
 特に気にならない、どちらでもない 0人

- ☀️ 内容がわかりやすく記されている。
- ☘️ 20ページの大谷さんの文を読んで、議会のしくみを紹介するコーナーがあってもよいのではないかと思います。



## そのほかのご意見

- ☘️ 住民の皆さんの幅広い年齢層の方々の意見・要望、町政に対する期待、または改善されて感謝したことなどの声が載せられるとよいと思います。



# 一般質問の 行方 追跡

## その後どうなった 議会の声

信号機の見直しについて

### 質問事項

役場西の、旧県道高崎渋川線の信号機設置は。

### 町長答弁

警察では、25年10月15日以降に着工予定とのこと。

### 処理事項

平成25年12月6日に信号機が設置された。



役場西の信号機

### 全員協議会報告

## 米軍新型輸送機オスプレイの参加が見込まれる 日米共同訓練に関して

12月10日に全員協議会を開催し、日米共同訓練に関して、まちからの説明を求めました。

訓練は26年2月下旬から

3月中旬までの2週間程度行われます。県内では榛東村と高崎市にまたがる相馬原演習場内で実施されるということです。

さらに、17日の定例会閉会后に、この訓練に関して再度の全員協議会が開かれ、まちからの要望内容の説明がありました。

今回の共同訓練には、オスプレイの参加が見込まれるため、今後はまちと連携し情報を共有し、安全に十分配慮して対応していくこ

とを確認しました。なお、およそ1ヶ月前に、まちに概要説明があるとのこと。

「へたがいい！へたでいい！」

絵手紙愛好会 高橋武さん（大久保寺上）



平成12年の「ときめき講座」が契機となり誕生した会です。

現在会員は28人。毎月第三土曜日の午後2時より文化センターで青葉先生を迎えて、和気あいあいとした和やかな雰囲気楽しく勉強しています。

絵手紙は「へたがいい、へたでいい」といわれているように、うまく書こうと

するより素直な気持ちで物を見つめ、描くことが大切だといわれます。私たちは、絵手紙を通じて、素直で豊かな心を育み、見る人に潤いと安らぎを与えられたら

と思っています。毎年まちの文化祭に作品を展示させてもらっており

ます。興味のある方は、私たちと一緒にやってみませんか。参加大歓迎です。



議会を  
傍聴して



石関 秀一さん  
（南下）

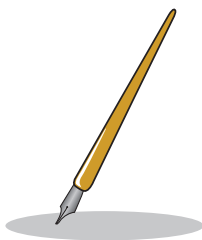
2日間で5人の議員の一般質問を傍聴しました。

かつて桑畑の点在したのかな農村は、人口増加の著しい勢いのあるまちへと

発展しています。一方で子どもたちの教育環境や高齢者への気配り、公共交通の確保など、住みよいまちにするための課題は多くあります。細やかな議員の質問に、町長・役場職員は誠実に答え、時に白熱した質疑応答には、町民のために行政を生かそうとする熱意が感じられました。未来像と

しては、駒寄インターの拡大や南下城山防災公園の整備とともに、町外から見学者が訪れるような、歴史民俗資料館の建設もぜひ実現してほしいものです。

熱心な傍聴者が数人おりましたが、傍聴席からの目も議会を充実させるのに不可欠なのだと思います。



私とひとこと

これからもこの場所が子育てしやすく、優しい故郷であり続けることを願っている。



入澤 千枝さん  
（溝祭）

ふるさと

このまちに移り住んできた当初、「空が広い」と思った。生活していると季節の移ろいをはっきりと感じ取ることができた。慣れない車社会にとまどい、覚悟していたはずのからっ風は厳しかったが、人の心は暖かかった。

# よしおか クイズ No. 102

- 問1 12月定例会は何日に開会したでしょう。  
 A. 12月3日 B. 12月5日 C. 12月6日
- 問2 一般質問は何人が行ったでしょう。  
 A. 5人 B. 6人 C. 7人
- 問3 第3回臨時会の議案は何件だったでしょう。  
 A. 1件 B. 2件 C. 3件

## [応募方法]

- ★はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業（学校名）を書いてください。
- ★正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。
- ★はがきの余白にご意見やご要望、イラストなど書いていただければ「お便りコーナー」で紹介します。
- ★あて先  
 〒370-3692  
 吉岡町大字下野田 560 番地 役場議会事務局
- ★締め切り 3月1日（当日消印有効）

前回の正解は1-B. 2-C. 3-Aでした。  
 応募者の中から、抽選の結果次の方に図書カードを贈ります。（敬称略）

- ・大林 俊弘（上野田） ・皆川 ナヲ（上野田）
- ・斉藤 朋子（南下） ・関上 沙絵（大久保）
- ・浜田 宏司（大久保）

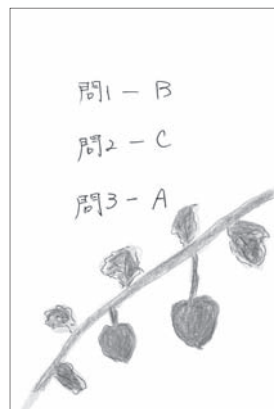
## 共に研修 ～視察の受入～

県内外から吉岡町議会へ視察に訪れました。

とき	訪れた町村	視察内容
10月8日	石川県川北町議会	議会だよりの編集について



ありがとうございます



福田 美代子(大久保)



高嶋 俊輔(漆原)

## 私もひとこと

家族や応援の音が響く歴史と運動の公園となれば、多くの町民の心が幸せに満たされる場になるのではないでしょう

町民の英知を集め、健康で住みやすく、子どもたちの豊かな心の成長の場となることを確信します。

早朝出勤前の人や、午前老人センター利用者の散歩やグラウンドゴルフに、午後はヤマダ女子陸上選手や中学生が部活に、夜社会人が汗を流し、週末

八幡山公園整備拡張が、町内各界の皆さまの理解と協力のもと進められ、深く感謝しています。

私が子どもの頃、吉岡は純農村で、雨が降れば遊び場にも困るようでした。

先輩たちは少ない財源をやりくりし、一つ一つ作り上げたのが、若人や子どもの声が響いて止まない今の吉岡です。



大井 俊一さん (北下)

皆で集える八幡山公園

# ふるさと再発見⑪

## 「無幻さんからの贈り物！《二百年の歳月を経て》」

夏祭りの大久保上町の屋台の組立中に、「のぼり旗」が見つかりました。

この「のぼり旗」には「神為徳其盛乎矣」「文化五年」「光旒書」と書かれています。「文化五年」は1808年で、徳川家斉が将軍の頃です。「神為徳其盛乎矣」（神の徳たるや それ盛んなるかな）とは、儒教経典の中の文章の一部を引用したのではないのでしょうか。この偉大なる大地の生命を感じ、心を浄め身を潔めなさいと訳してはいかがでしょう。最後に「光旒書」ですが、下野田の華蔵寺7世狩野亮観の次男として生まれた「光旒」のことで、光旒は16歳のときに赤城村津久田の林徳寺の角田広観の養子となりました。号は「無幻道人」です。

渋川市のホームページに「書に親しんだ無幻は、上州に来遊した江戸の書家であり儒学者の東江源麟に入門、書法に励んだ。寛政4年上洛後、たまたま書き与



えた商家の看板が庭田大納言の目にとまり、大納言のすすめにより光格天皇に千字文を奉呈した。以後、無幻の書名は洛中に広まった」とあります。のちに勅伝大阿闍梨法印を授けられた書聖（書の神様）といわれた人です。

県内では赤城の鳥居の文字のほか、60以上の石碑に碑文が残っています。

「無幻道人」が書いたのぼり旗が、200年の歳月を経て眠りから覚めたとしたら、何と夢をかきたてられることでしょうか。

吉岡町郷土かるたの『④華蔵寺の百庚申は百字百様』が無幻さんの札だったことをご存じでしたか。

旗は、教育委員会で保管し調査中です。

※「艸書千字文」は早稲田大学図書館で所蔵。

（寺上自治会だより11月号より転載）

### 編集後記

あけましておめでとうございませう。  
「よしおか議会だより」は、町民の皆さまに楽しく興味を持って読んでいただけるように、今年も委員一同、誠心誠意編集に努めてまいります。

安倍政権が発足し1年、景気の上向きが報道されていますが、回復感はまだ一歩、むしろ増税の報道で一抹の不安も残る思いです。

新年度よりまちの事業も、スマートフォンなどの大型車乗り入れや南下城山防災公園の建設、八幡山公園グラウンド拡張事業など大型事業が計画されています。

町民皆さまにわかりやすく丁寧な編集に心がけてまいります。ご意見をお待ちしております。

（馬場周二）

### 編集委員

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 石倉 實  |
| 副委員長 | 飯島 衛  |
| 委員   | 馬場 周二 |
|      | 栗田 俊彦 |
|      | 山畑 祐男 |
|      | 平形 薫  |
|      | 金谷 重男 |